

# 人がつながる次代を創る

～思いやりのあるまちづくり～

# ささもと ゆうじ



松原市議会議員  
自由民主党

活動報告  
vol.15

新しい年を迎え、皆さんにとってより幸せで実りある一年でありますように、と先ずもって心よりお祈りします。

世界も日本も多難の時代。一日も早い終結を願う戦争や紛争。国内では物価高にあえぐ国民の声。地球沸騰化とも呼ばれる時代に入っの自然災害の激甚化と頻発化。そのような中でも多くの日本人が癒される最高の清涼剤と言えば、メジャーリーガーの「大谷翔平」選手ではないでしょうか？

新型コロナウイルス感染症が5類に移行してから、これまで

の入念な予防対策で、逆に抵抗力が落ちた身体を襲う様々な感染症が健康を脅かし、特に高齢者や基礎疾患を持った方には気を抜けない毎日が続きます。

人口減少・少子高齢化の数多い問題の中で、大型開発が進むなど変化が著しい松原市にあっても、密かに日々の生活に苦しむ方に光が当たることに注意を傾け、今後も政治活動を続けて行きたいと思っています。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

## 議会報告



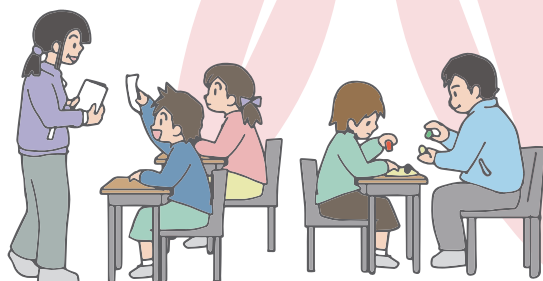
### 令和5年第1回定例会(3月議会)3月7日 ※質問項目は抜粋

#### 代表質問

#### ◆ 身近な地域で質の高い療育を!

**問** 改正児童福祉法の令和6年4月に施行。ようやく児童発達支援センターの地域における障害児支援の中核的役割を担う事が明確に位置付けされた。発達の支援が必要な子どもが年々増加。同時に民間事業所も増えているが、羽曳野市・藤井寺市と合同運営する羽曳野市に立地するセンターが一つだけでは求められている機能や役割は十分果たせない。全ての子ども達が生きやすい世の中を作るためにより質の高い療育が求められている。その為には市内にセンターの設置が必要と考えるが、市はどうお考えか。

**答** 当該センターでは専門性の観点からも地域において中心的な役割を担っているものと考えている。早期支援に繋がるよう関係機関と連携し環境充実に取り組んでまいります。

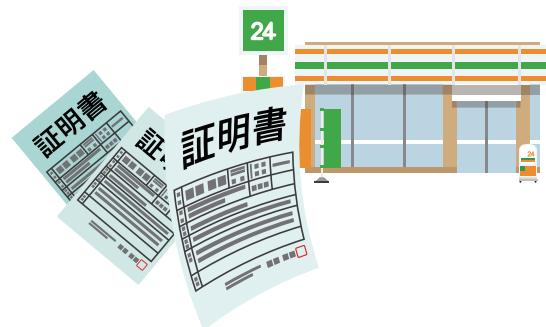


#### ◆ 「おくやみサービス」が今年10月から始まりました

(始まる前の質問ですがタイトルは敢えて過去形にしています)

**問** デジタル化の進展によって公的サービスの利便性が進んできましたが、今後の本市の取組みはどうお考えか。

**答** 市民サービスの向上を目的とし、令和3年度より住民票、イベント申込み、各種アンケート等をオンライン化し、コンビニ交付も開始することで利便性が上がりました。生活で必要な手続きをオンラインで確認できる「手続きナビ」に加え、その中でも死亡を伴う手続きをワンストップで行える「おくやみサービス」を導入し、ご遺族に寄り添った対応を行ってまいります。



質問の様子は  
こちらからご覧  
いただけます。→



### 令和5年第2回定例会(6月議会)6月21日

#### 総務建設委員会協議会一般質問

#### ◆ 台風2号と梅雨前線による大雨被害に対する市の対応の検証について

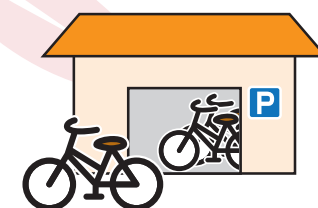
**問** 6年前の台風21号では避難勧告が出され、非常に多くの避難者が阪南大学南キャンパスに押し寄せたが、今年6月2日、大雨に見舞われたものの指定避難所となっている当該キャンパスが開設されなかった。今回も幸いにも事なきを得たが万が一和川が越水したり、堤防が決壊した場合、甚大な被害が出ていた。今回の検証とその後対応についてはどうお考えか。

**答** 今回改めて阪南大学南キャンパスに避難所開設における開設の協議を行いました。協議の結果、阪南大学が通常授業を行っている場合、あるいは避難所として開設の予定をした後、本市のプラネット職員の到着前に避難されてこられた場合でも、大学で避難所として対応いただけるよう調整を行いました。

#### ◆ 河内天美駅等自転車駐車場の施設修繕について

**問** 市が管理している3つの駅前駐輪場も老朽化が進み、多くの利用者が困っている。計画的に修繕していかないと不満があふれ住民満足度が低下し、市外の利用者からも住処として選択されない自治体になってしまう。利用者の利便性からも券売機の設置も含めてどうお考えか。

**答** 修繕については頂いた利用料を活用して計画的に修繕すべきと考えています。今後も、補修が必要な箇所について順次進め、利用者の利便性の向上や施設運営の効率化を見据えながら機器の設置を研究してまいります。



質問の様子は  
こちらからご覧  
いただけます。→



### 令和5年第3回定例会(9月議会)9月20日

#### 個人質問

#### ◆ 本市独自の教職員の働き方改革を求める!

**問** 危機的な状況にある教職員の労働環境が報じられた。改革の進捗や方向性は個々異なるが本市教委としてどうお考えか。

**答** 単なる時短ではなく、教師としての業務に専念し、子ども達としっかり向き合い、指導の充実につなげる。教師が誇りと情熱を持って働くことが出来る環境づくりに努めてまいります。

#### ◆ 公共施設の空調設置は不可欠!

**問** スポーツ施設で唯一空調が無いのは市民体育館のアリーナ。これだけ暑さ指数が高い日が増加傾向の中で健康を害しないスポーツ環境整備は必須であるがどうお考えか。

**答** 利用者には水分補給を促し、風通しを良くするなど注意喚起を行ってはいるが、施設の耐用年数や構造上の設置の可否、財源等を含め研究してまいります。

#### ◆ 令和3年度末で休止した少年自然の家「クリエート月ヶ瀬」の今後はどうなる?

**問** 老朽化とコロナ禍によって、令和4年度から休止しているクリエート月ヶ瀬だが、これまで大きな役割を果たしてきた。今後の利活用について様々な企業や事業者が興味をもたれていると聞いている。時間をかける程、老朽化が進み手遅れとなるが、今後の展開をどうお考えか。

**答** 建物の譲渡や賃貸借などの方向性も考慮しながら、地元にとっても悪い影響を及ぼさないように、公募の手続きを進めていけるように準備を早急に整えていきたい。

質問の様子は  
こちらからご覧  
いただけます。→



2021.7月～9月ー2023.7月～9月 暑さ指数調べ(2023.9.12時点)

| 暑さ指数<br>(WBGT) | 気温     | 運動指針 | 2021年(日数) |    |    |    | 2022年(日数) |    |    |    | 2023年(日数) |    |    |    |
|----------------|--------|------|-----------|----|----|----|-----------|----|----|----|-----------|----|----|----|
|                |        |      | 7月        | 8月 | 9月 | 計  | 7月        | 8月 | 9月 | 計  | 7月        | 8月 | 9月 | 計  |
| 21未満           | 24℃未満  | ほぼ安全 | —         | —  | —  | —  | —         | —  | 1  | 1  | —         | —  | —  | —  |
| 21～25          | 24～28℃ | 注意   | 1         | 1  | 7  | 9  | —         | —  | 3  | 3  | —         | —  | —  | 0  |
| 25～28          | 28～31℃ | 警戒   | 2         | 4  | 15 | 21 | 2         | 1  | 4  | 7  | 2         | 1  | 2  | 5  |
| 28～31          | 31～35℃ | 厳重警戒 | 20        | 13 | 8  | 41 | 18        | 7  | 17 | 42 | 14        | 4  | 7  | 25 |
| 31以上           | 35℃以上  | 原則中止 | 8         | 13 | 0  | 21 | 11        | 23 | 5  | 39 | 15        | 26 | 3  | 44 |
| 合計             |        |      | 31        | 31 | 30 | 92 | 31        | 31 | 30 | 92 | 31        | 31 | 12 | 74 |



## 令和5年第4回定例会(12月議会) 12月6日

### 個人質問

質問の様子は  
こちらからご覧  
いただけます。→



#### ◆ 助けられる側から助ける側への 転換を!

**問** 区立全10中学校に防災部がある東京都荒川区。本市も是非見習いたいところだが、本市の中学生への防災教育と今後期待するところをどうお考えか。

**答** 定期的な避難訓練を通して命を守るための行動や災害に対する備えを学んでいる。加えてISS(インターナショナルセーフスクール)の取り組みが主体性を育み、避難所運営などの地域防災活動において一員として活躍しています。今後も自主性を持って適切に行動できる力をつけて貰いたく、地域のリーダーとなるべく指導していきます。

#### ◆ ぐるりん号と2024年問題

**問** 近年のバスのドライバー不足と2024年問題がぐるりん号の運行に与える影響をどうお考えか。

**答** 昨年度から単年度契約から3年の長期継続契約に変更し、サービスの安定化を考えている。今後については社会情勢の変化を注視し、市民の社会参加の促進と福祉の充実を目的として持続可能なサービスを研究してまいります。

#### ◆ スポーツ行政の充実を 期待したい!

**問** 極めて公益性が高い総合型地域スポーツクラブ(注)。国の施策で設立した市内の3つのクラブが高齢化により行政の支援を必要としている。これまで市との関係の無さが衰退の原因の一つ。市としてスポーツ行政充実の為の必要性をどうお考えか。

(注) 地域の住民が気軽にさまざまな種目に親しめる、地域に根ざした総合的なスポーツクラブのこと。

**答** この15年間は自立的・主体的に運営をされてきたが、時代の流れの中で参加者が減少し、運営が苦しいのは理解した上で、スポーツ振興の担い手であるスポーツ関連団体を取り巻く状況に注視しながら、活性化が図れるように支援して参ります。



## 福祉文教委員会行政視察

### 令和5年11月6日(月)

#### ◆ 東京都葛飾区 「民間の屋内温水プールを 活用した水泳指導について」

昨今の気象状況により、計画的にプールの授業がしにくくなった現状と施設の老朽化問題があり、屋内温水プールを利用する学校が増えてきています。その中でも葛飾区では計画を前倒して各小学校の民間施設利用が進んでおり、建設し直した場合のコスト比較もしっかりされていることから視察先に選択しました。

松原市内の学校のプール及び市民プールも共に老朽化が進んでいます。市民の健康増進の観点からも一年を通して利用できる温水プールを検討し、学校のプール授業を将来的に整えるべきだと思います。

視察に関する報告  
及び感想はこちらから  
ご覧いただけます。→



視察に関する報告  
及び感想はこちらから  
ご覧いただけます。→



### 令和5年11月7日(火)

#### ◆ 東京都荒川区 「防災部の取り組みについて」

荒川区立南千住第二中学校のレスキュー部創設がきっかけとなり、区内全ての区立中学校に防災部が広がりました。中学生でも立派に活躍できることをこの視察を通して学びました。

本市においても避難訓練での中学生の活躍も目立っており、人材不足から生じる災害時の人手不足の解消が期待できます。防災部としての新たな創設を本市でも期待するところですが、「地域のリーダー」として育成する環境を整え、地域と顔の見える関係を構築できることが何よりの望みです。

### 地域活動スナップ



### 活動報告は、公式ホームページ・ブログ・Facebookでもご覧いただけます。

#### 公式ホームページ

<https://y-sasamoto.sakura.ne.jp>

ささと ゆうじ

検索

#### ブログ(ゆうさんのブログ)

<http://ameblo.jp/yuusan-0716/>



スマートフォンからは  
こちらのQRコードを  
ご利用ください。



Facebookでは「ささと ゆうじ」で検索



- 市政相談は随時
- 育児・発達相談も随時  
(予約要/保育士の妻が対応)

市政に対するご要望、ご相談がございましたらお気軽にご連絡ください。  
〒580-0033 大阪府松原市天美南4-10-3  
携帯電話: **090-1445-1086** TEL/FAX: 072-283-1414  
E-mail: **y.sasamoto@pink.zaq.jp**